

議案 審議

12月定例・臨時議会

補正予算2億7,303万5千円を追加し、
予算総額124億814万4千円になる。

平成18年12月定例議会は、12月1日から21日まで21日間、臨時議会が12月28日、1日間の日程で開催されました。

提案された議案は、一般会計補正予算、国民健康保険特別会計補正予算等特別会計補正予算3件を賛成多数で採決。認定は17年度歳入歳出決算認定ほか10件、条例制定は神崎市税条例の1部改正、他1件。人事案件として、人権擁護委員の推薦4名。意見書は義務教育費国庫負担制度の堅持を求める意見書他1件。

決議は一般会計補正予算、児童福祉施設建築工事設計委託料の執行にあたっては、契約の方法並びに契約額について慎重に対処することを全会一致で決議。以上を採択しました。

12月の主な予算

(単位：千円)

	補正額	説明
総務費	192,933	神崎市ホームページ更新業務委託料、国際交流事業費、防犯灯設置費、財政調整基金積立金、他
民生費	28,170	児童福祉施設（保育園）設計委託料、他
労働費	20,000	雇用促進住宅駐車場土地購入費
農林水産業費	25,582	農業振興費、他
商工費	7,167	商工業振興（商工会）補助金、他
土木費	5,546	地域協働推進事業（生活水路、生活道路等の施設整備）補助金、他
教育費	19,248	小学校施設整備費、給食共同調理場修繕費、成人式開催経費、他
災害復旧費	1,747	台風13号に伴う大雨で農業用施設災害復旧事業

議案第134号平成18年度神崎市 一般会計補正予算（第6号）に対する 附帯決議

議案第134号平成18年度神崎市一般会計補正予算（第6号）における児童福祉施設建築工事設計委託料の執行にあたっては、契約の方法並びに契約額について、慎重に対処すること。以上、決議する。

平成18年12月28日 佐賀県神崎市議会

第113号 補正予算に対するの討論

反対討論（宮島議員）

議案第113号に条件付反対の立場で反対討論をする。新市に合併して目指さなければならぬ市政の方針が実感として見えない現状のなか、旧態依然とした手法に異議を感じるため反対とする。事業の検証、効果を十分に審議して費用対効果を今後さらに厳しくチェックしなければならぬ。今日、行政システム構築の名のもとに、今回の補正予算額約2億5千万のうち約1億円を投じる、この光ケーブル敷設工事及び情報システム構築予算については、その執行にあたり当分の間凍結として、内容の再検証を必要とするという考えのもと、その他の予算についての討論としたい。以上を今回の補正予算についての討論としたい。

賛成討論（内田議員）

今回の予算委員会が一番の論点は情報システムの構築に関する事業ではなかったかと思う。回線借上げや無線LANについては、第三者の妨害や傍受の可能性が否定できないということ、執行部にも確認したため、今回については原案どおり賛成したい。